

令和5年度

事業実績

山形県消費生活センター

目 次

I 消費生活相談事業

1	消費生活相談の概要	1
2	特殊販売に関する相談件数	5
3	主な相談事例	6
4	処理結果	7
5	高齢者（契約当事者が65歳以上）の相談状況	7
6	若年者（契約当事者が22歳以下）の相談状況	8
7	契約当事者が障がい者の相談状況	8
8	消費生活相談員の資質向上及び人材の育成	9
9	市町村の消費生活センター・相談窓口への支援強化	10
10	相談体制の充実	10
11	無料法律相談会	10
12	事業者団体等との意見交換等	10
13	適格消費者団体との連携	10

II 個人情報保護相談事業

III 消費者啓発事業

1	消費生活講座への講師派遣	12
2	消費者月間事業	12
3	「消費生活センターニュース」の発行	12
4	展示・情報コーナーの運営	13
5	ホームページによる情報提供	13
6	公式SNSによる情報発信	13
7	マスコミによる啓発・情報提供	13
8	山形県消費生活サポーター制度の推進	13
9	消費者力アップ事業の実施	14
10	県立図書館との連携による消費者教育・啓発事業の実施	15
11	山形県金融広報委員会との連携	16

資料編		17
------------	--	----

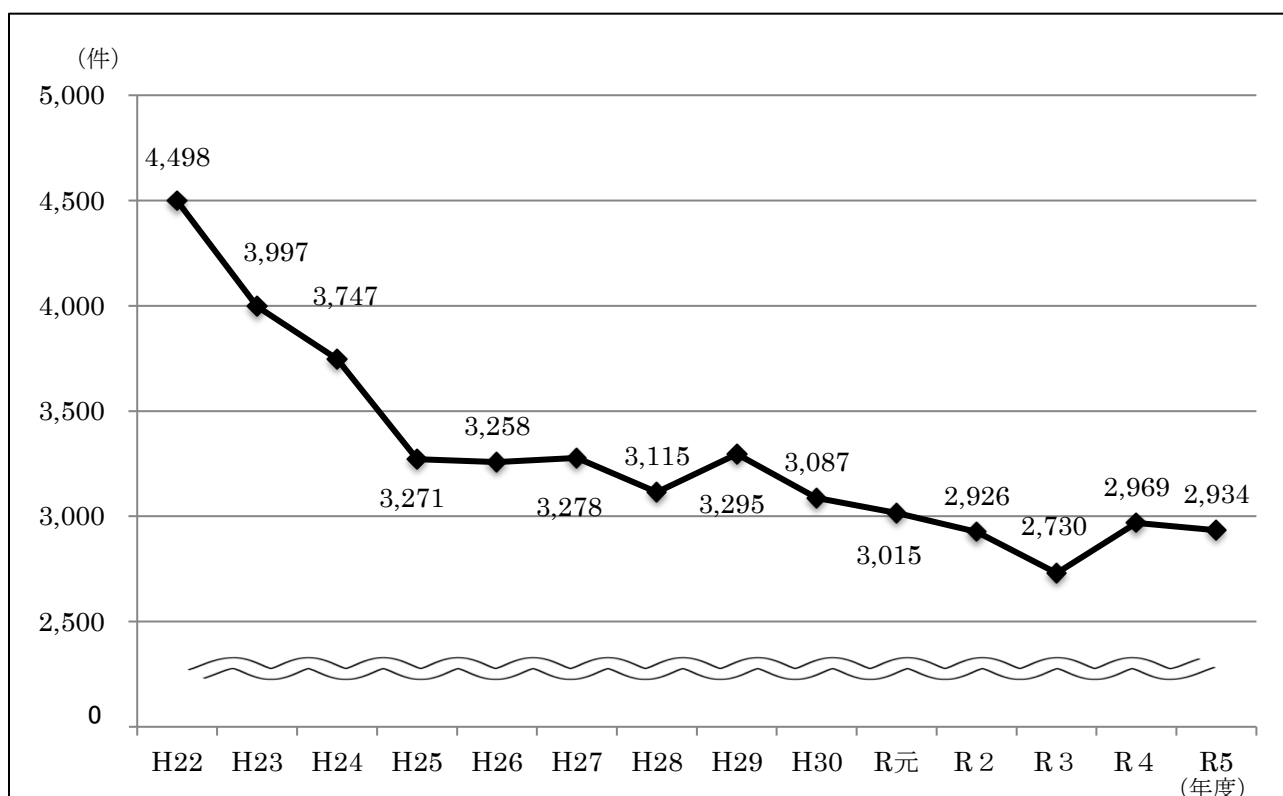
I 消費生活相談事業

令和5年度に県の4センター（山形県消費生活センター、最上消費生活センター、置賜消費生活センター、庄内消費生活センター）に寄せられた相談件数は2,934件であった。

1 消費生活相談の概要

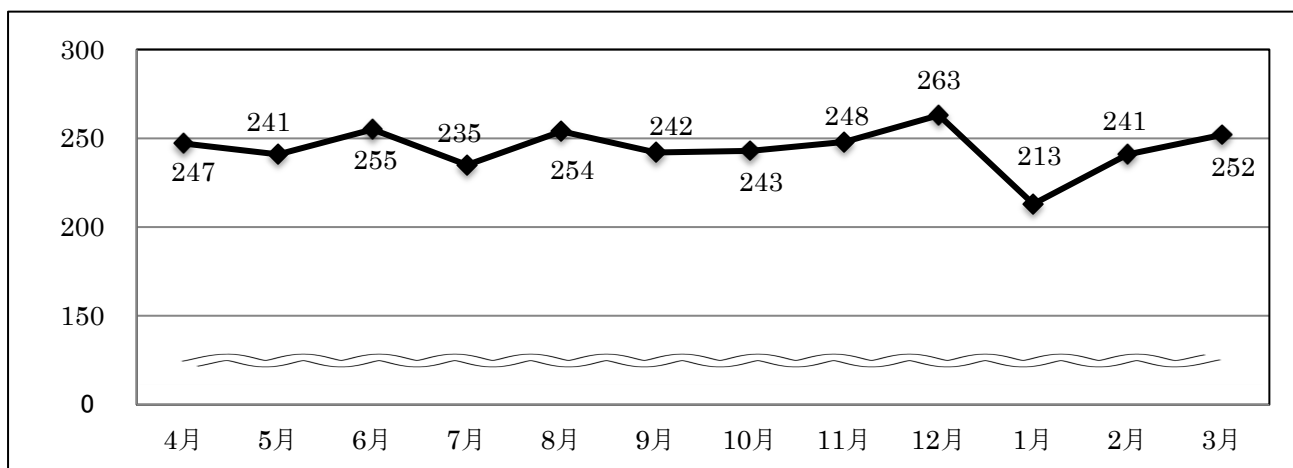
(1) 相談件数の推移

令和5年度の相談件数は2,934件で、前年度から35件（1.2%）減少した。



(2) 月別

令和5年度の月別相談件数は210~260件程度で推移し、月平均は245件であった。



(3) 相談種別

相談種別では、「苦情」が2,370件（全体の80.8%）、「問合せ」が552件（同18.8%）、「要望」が12件（同0.4%）となっている。

表-1 相談種別 (件)

相談種別	件数
苦情	2,370
問合せ	552
要望	12
合計	2,934

(4) 受付方法別

受付方法別では、「電話」が2,533件（全体の86.3%）、「来訪」が380件（同13.0%）、「文書」が21件（同0.7%）となっている。

なお、文書相談にはWeb（ウェブフォーム）による消費生活相談を含む。

表-2 受付方法 (件)

受付方法	件数
電話	2,533
来訪	380
文書（Webフォーム含む）	21
合計	2,934

【契約当事者の状況】

(5) 性別・年齢別

契約当事者を性別にみると、「男性」は1,581件（全体の53.9%）、「女性」は1,225件（同41.8%）となっている。

また、契約当事者を年齢別にみると、「60歳代」が515件（全体の17.6%）で最も多く、次いで「70歳代」が461件（同15.7%）、「50歳代」が376件（同12.8%）などとなっている。

表-3 契約当事者の性別・年齢別相談件数 (件)

年齢	性別			合計
	男	女	不明・団体	
20歳未満	32	26	1	59
20歳代	65	97	3	165
30歳代	108	90	3	201
40歳代	164	149	3	316
50歳代	177	199	0	376
60歳代	293	219	3	515
70歳代	281	177	3	461
80歳以上	122	85	1	208
不明	339	183	111	633
合計	1,581	1,225	128	2,934

(6) 職業別

契約当事者を職業別にみると、「給与生活者」が1,158件（全体の39.5%）で最も多く、次いで「無職」が899件（同30.6%）、「自営・自由業」が244件（同8.3%）、「家事従事者」が161件（同5.5%）などとなっている。

表-4 契約当事者の職業別相談件数 (件)

職業等	件数
給与生活者	1,158
無職	899
自営・自由業	244
家事従事者	161
学生	72
企業・団体	59
行政機関	8
不明・無回答	333
合計	2,934

(7) 居住地別

契約当事者を居住地別にみると、地域別では「村山地域」が1,293件（全体の44.1%）で最も多く、次いで「置賜地域」が651件（同22.2%）、「庄内地域」が396件（同13.5%）、「最上地域」が375件（同12.8%）となっている。

また、市町村別では、山形市が569件で最も多く、全体の19.4%を占めている。以下、新庄市176件、南陽市171件、鶴岡市162件、天童市147件などとなっている。

表－5 契約当事者の居住地別相談件数 (件)

市町村名		件数	市町村名		件数
村山 地域	山形市	569	置賜 地域	米沢市	136
	上山市	71		南陽市	171
	天童市	147		高畠町	106
	山辺町	50		川西町	95
	中山町	31		長井市	47
	寒河江市	114		小国町	21
	河北町	50		白鷹町	51
	西川町	19		飯豊町	23
	朝日町	22		不明	1
	大江町	24		小計	651
	村山市	43	庄内 地域	鶴岡市	162
	東根市	97		酒田市	106
	尾花沢市	34		三川町	31
	大石田町	22		庄内町	54
小計	1,293	遊佐町		42	
最上 地域	新庄市	176	不明	1	
	金山町	28	小計	396	
	最上町	57	地域不明	99	
	舟形町	31	県内計	2,814	
	真室川町	31	県外	78	
	大蔵村	11	無回答	42	
	鮭川村	20	合計	2,934	
	戸沢村	21			
小計	375				

【商品・役務別の状況】

(8) 商品・役務別

相談内容を商品・役務別にみると、「商品」に関する相談が1,481件で全体の50.5%、「役務（サービス）」は1,324件で45.1%を占めている。

商品の中では、「商品一般（不審な電話やメール、身に覚えのない請求等商品が特定できないもの）」が323件（商品全体の21.8%）で最も多く、次いで「保健衛生品」が247件（同16.7%）、「食料品」が221件（同14.9%）、などとなっている。

役務の中では、「金融・保険サービス」が268件（役務全体の20.2%）で最も多く、次いで「運輸・通信サービス」が251件（同19.0%）、「教養・娯楽サービス」が205件（同15.5%）などとなっている。

表-6 商品・役務別相談件数（大分類） (件)

商品・役務名		件数	商品・役務名		件数
商 品	商品一般	323	役 務 サ ー ビ ス	金融・保険サービス	268
	保健衛生品	247		運輸・通信サービス	251
	食料品	221		教養・娯楽サービス	205
	教養娯楽品	196		他の役務	195
	被服品	118		レンタル・リース・貸借	91
	住居品	115		保健・福祉サービス	78
	車両・乗り物	86		工事・建築・加工	59
	光熱水費	85		内職・副業・ねずみ講	58
	土地・建物・設備	83		役務一般	40
	その他（他の商品）	7		他の行政サービス	35
小計	1,481	修理・補修	29		
		教育サービス	8		
		クリーニング	6		
		管理・保管	1		
		小計	1,324		
		他の相談	129		
		合計	2,934		

(9) 相談内容別（重複カウント）

相談内容別では、「契約・解約」が1,700件（全体の32.6%）で最も多く、次いで「販売方法」が1,517件（同29.1%）、「接客対応」が714件（同13.7%）、「価格・料金」が458件（同8.8%）などとなっている。

表－7 相談内容別相談件数 (件)

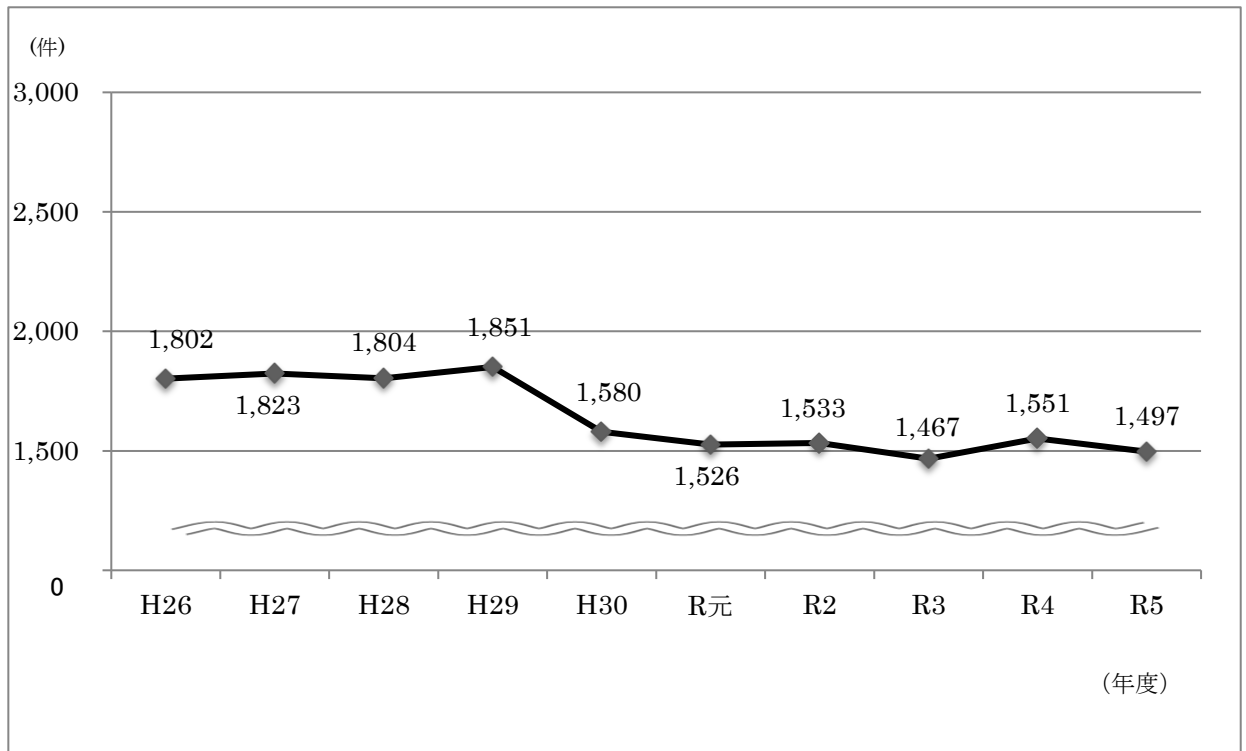
相談内容	件数	相談内容	件数
契約・解約	1,700	安全・衛生	63
販売方法	1,517	買物相談	28
接客対応	714	生活知識	9
価格・料金	458	施設・設備	9
品質・機能、役務品質	249	計量・量目	6
法規・基準	214	包装・容器	4
表示・広告	185	その他	52
		合計	5,208

※1件の相談に2つ以上の内容が含まれる場合があるため、本表の件数の合計は、総相談件数（2,934件）と一致しない。

2 特殊販売に関する相談件数

(1) 相談件数の推移

訪問販売や通信販売、電話勧誘販売などの店舗によらない特殊販売に関する相談件数は1,497件で、前年度から54件（3.5%）減少した。



(2) 販売購入形態別

販売購入形態別では、通信販売が 1,031 件（特殊販売全体の 68.9%）で最も多く、次いで電話勧誘販売が 244 件（同 16.3%）、訪問販売が 140 件（同 9.4%）などとなっている。

表－8 販売購入形態別の件数 (件)

販売購入形態	件数	販売購入形態	件数
通信販売	1,031	ネガティブ・オプション	31
電話勧誘販売	244	マルチ・マルチまがい	10
訪問販売	140	その他無店舗	8
訪問購入	33	合計	1,497

3 主な相談事例（相談件数が多い上位 5 位）※相談その他を除く

1 位 商品一般（件数：323 件）

例：商品が特定できない相談、架空請求、不当請求

- ・突然、料金の未納があるとハガキや封書又はメールで請求を受けた。
- ・クレジットカードに身に覚えのない請求があった。

2 位 役務その他サービス（件数：91 件）

例：火災保険申請サポート、求人募集の掲載などに関するトラブル

- ・火災保険を使い壊れた家屋を修繕することができるかと訪問があり契約した。解約したいが高額な解約料を請求された。

3 位 他の健康食品（件数：84 件）

例：定期購入に関するトラブル等

- ・通常価格より低価格で販売されている健康食品を「お試し」のつもりで購入したが、後で「定期購入」が条件だったことが分かった。解約したい。

4 位 フリーローン・サラ金（件数：82 件）

例：多重債務、ヤミ金融など

- ・銀行のフリーローンとクレジットのキャッシングの残高が数百万円あり、返済が困難になってきた。どうすればよいか。

5 位 基礎化粧品（件数：80 件）

例：定期購入に関するトラブル等

- ・通常価格より低価格で販売されている化粧品を「お試し」のつもりで購入したが、後で「定期購入」が条件だったことが分かった。解約したい。

4 処理結果

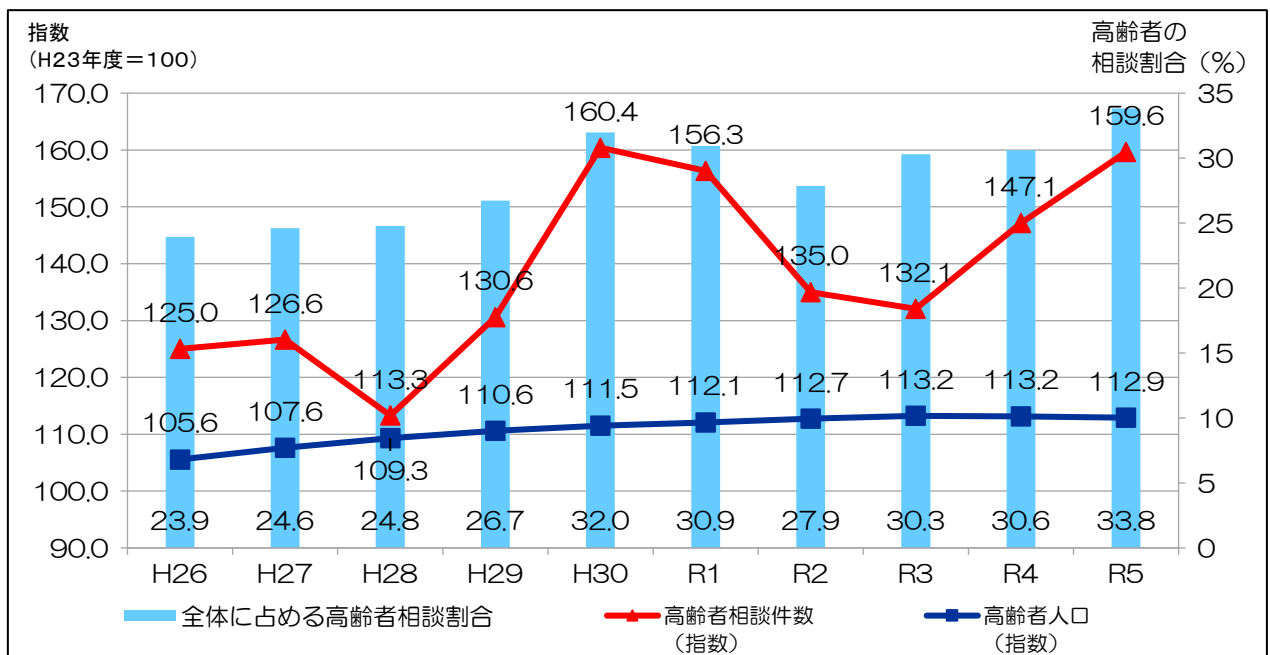
相談者が事業者に対して自ら交渉してトラブルを解決するために、その方法等の「助言」を行った件数は1,497件（全体の51.0%）であった。次いで「あっせん解決」の件数は562件（同19.2%）であった。

表-9 相談の処理結果 (件)

処理内容	件数
助言（自主交渉）	1,497
あっせん解決	562
その他情報提供	428
他機関紹介	202
処理不要	161
あっせん不調	50
処理不能	34
無回答（未入力）	0
合計	2,934

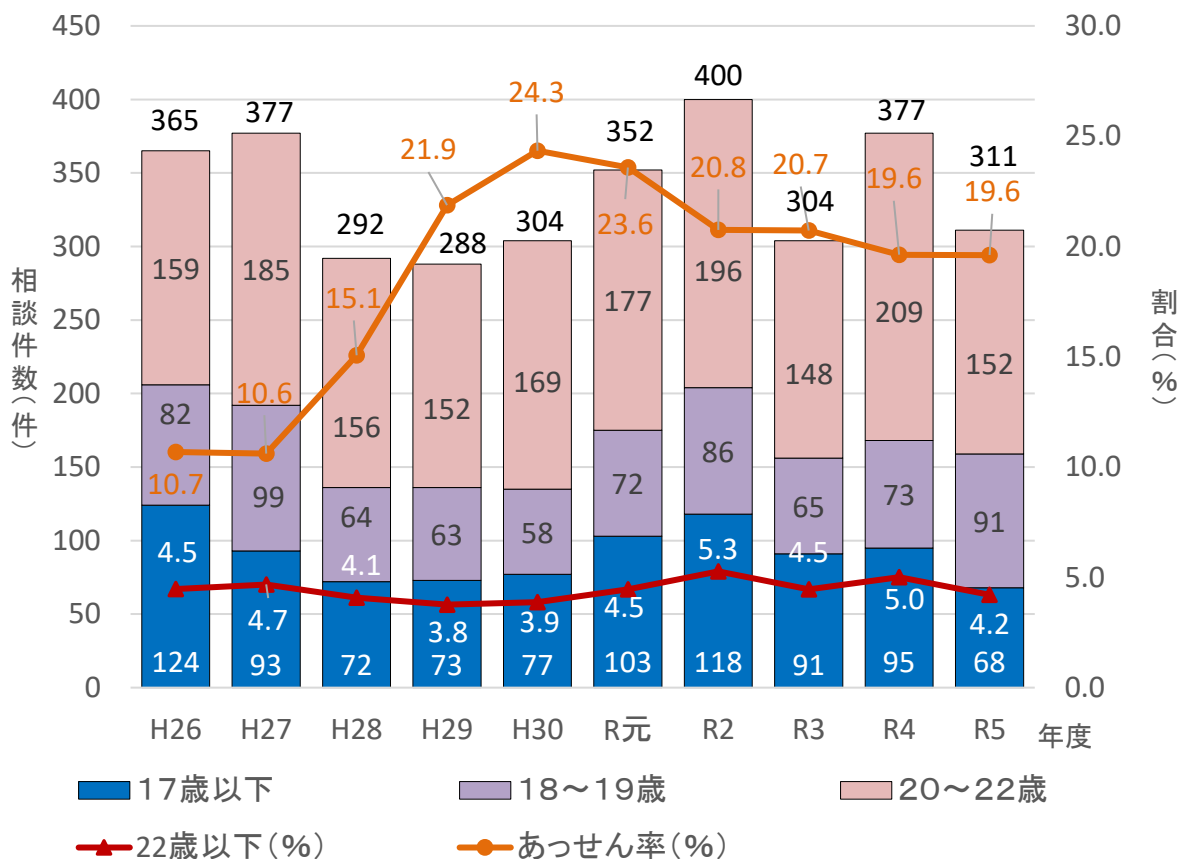
5 高齢者（契約当事者が65歳以上）の相談状況

相談件数全体に占める65歳以上の高齢者の相談割合は、平成30年度をピークに2年連続減少していたが、令和3年度からは増加に転じ、令和5年度は平成30年度を超え過去最高となった。



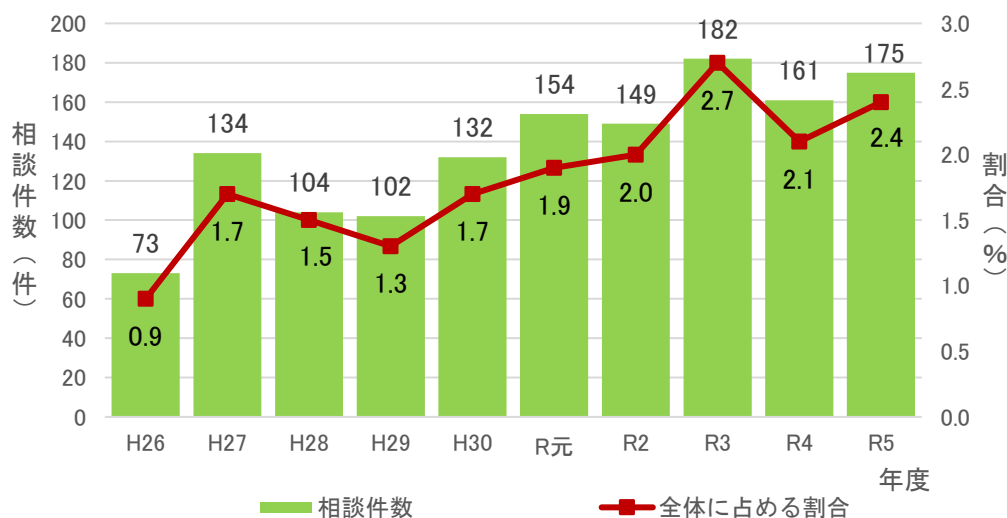
6 若年者（契約当事者が22歳以下）からの相談状況

若年者の相談件数は令和4年度に増加したが、令和5年度は減少した。しかし新成年となる18歳～19歳の相談件数は増加した。オンラインゲームや他の健康食品（定期購入トラブル）、出会い系サイト、情報商材など、インターネットを通じたトラブルが多いほか、賃貸アパートに関する相談も多く寄せられている。



7 契約当事者が障がい者の相談状況

障がい者の相談件数は、平成26年度以降増加傾向にあり、令和4年度は減少したが、令和5年度に再び増加に転じ相談件数全体の2.4%となっている。



8 消費生活相談員の資質向上及び人材の育成

市町村における消費者行政の円滑な推進及び消費生活相談体制の充実・強化を図るため、研修会を開催した。

(1) 市町村等消費生活相談新任担当職員研修会（オンライン開催）

期日：令和5年4月26日（水）

内容：第4次山形県消費者基本計画について、消費生活相談の業務等について、最近多い相談事例について

講師：消費生活・地域安全課 中島 亜紀子、櫻井 はる美

消費生活センター消費生活相談員(兼)消費生活相談員 佐藤 静香

(2) 消費者教育推進担当職員研修会

期日：令和5年8月31日（木）

内容：高齢者障がい者の消費者トラブル～気づきと声かけ・対応のポイント～

講師：公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会

東北支部研修委員会委員長 伊勢 宏子氏

(3) 消費生活相談員研修 専門講座地域コース（国民生活センター共催）

期日：令和5年9月15日（金）

内容：最近の法改正と消費生活相談

講師：東京経済大学現代法学部教授・弁護士 村 千鶴子氏

前国士舘大学法学部教授 山口 康夫氏

(4) 多重債務相談市町村等担当者研修会

期日：令和5年11月7日（火）

内容：①多重債務相談の視点～最近の多重債務相談事例～

②カウンセリング的アプローチを用いた相談対応について

講師：①消費生活センター消費生活相談員 佐藤 静香

②日本貸金業協会 岡本 彰夫氏、更科 弘毅氏、増尾 真由美氏、

(5) 消費生活相談事例検討会

第1回 期日：令和5年8月25日（金）

内容：解決が困難な事例についての検討

講師：県弁護士会消費者問題対策委員長 弁護士 向田 敏氏

第2回 期日：令和5年10月24日（火）

内容：解決が困難な事例についての検討

講師：県弁護士会消費者問題対策副委員長 弁護士 長岡 克典氏

第3回 期日：令和5年12月4日（月）

内容：解決が困難な事例についての検討

講師：県弁護士会消費者問題対策委員 弁護士 仲野 純一氏

9 市町村の消費生活センター・相談窓口への支援強化

具体的な相談処理等について助言する巡回相談、O J T研修事業及びオンライン研修を行い、市町村との連携強化及び情報共有を行った。

巡回訪問：6回 O J T研修事業：5回 オンライン研修：1回

10 相談体制の充実

相談窓口の開所時間内に相談することが困難な場合や電話や来所で相談しにくい場合などにおける消費者の利便性の向上を図るため、令和4年度からWeb（ウェブフォーム）による相談を開始し、令和5年度は16件受け付けた。

11 無料法律相談会

消費生活に関する法律問題に対応するため、無料の法律相談会を延べ17回実施した。

12 事業者団体等との意見交換等

事業者団体及び監督官庁主催のトラブル防止を図る会議に出席し消費生活センター等の相談事例をもとに意見交換を行い、業界全体でのコンプライアンスの改善を求めた。

また、来訪した販売業者及び信販業者のコンプライアンス担当に対し、相談事例や業種ごとの問題事例をもとに、コンプライアンス改善に向けた助言を行った。

13 適格消費者団体との連携

事業者の不当な行為に対する差止請求権を有する適格消費者団体ネットとうほくと情報交換を行い、県内の消費者被害の未然防止・拡大防止を図った。

Ⅱ 個人情報保護相談事業

個人情報保護に関する疑問や苦情相談に対して助言し、または所管機関の紹介を行い、円滑な解決にあたった。内容は、主に事業者の個人情報の取扱いに対する苦情や、個人情報の漏えいに対する不安といったものであった。

なお、個人情報保護の相談に関して、保有する個人情報の保護「個人情報の保護に関する法律」（以下「法」という）第11条）、区域内の事業者への支援（法第12条）については県高校教育政策・学事文書課が所管し、消費生活センターは事業者と個人の苦情処理のあっせん等を所管している。

【個人情報の保護に関する法律】（抜粋）

（地方公共団体等が保有する個人情報の保護）

第十二条 地方公共団体は、その機関が保有する個人情報の適正な取扱いが確保されるよう必要な措置を講ずるものとする。

2 地方公共団体は、その設立に係る地方独立行政法人について、その保有する個人情報の適正な取扱いが確保されるよう必要な措置を講ずるものとする。

（区域内の事業者等への支援）

第十三条 地方公共団体は、個人情報の適正な取扱いを確保するため、その区域内の事業者及び住民に対する支援に必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

（苦情の処理のあっせん等）

第十四条 地方公共団体は、個人情報の取扱いに関し事業者と本人との間に生じた苦情が適切かつ迅速に処理されるようにするため、苦情の処理のあっせんその他必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

Ⅲ 消費者啓発事業

消費生活に関する正しい理解を促進し、消費者の自立及び健全な消費生活に資するため、消費者啓発事業を実施した。

1 消費生活講座への講師派遣

(1) 消費生活出前講座

各種団体等が企画する研修会等に消費生活センター職員（消費生活相談員、消費者教育コーディネーター）を派遣し、悪質商法への対応など消費生活の向上について普及啓発を行った。

対象者	実施件数 (件)	参加人数 (人)
幼児・小学生	9	327
中・高・大学生	34	1,824
勤労者	2	142
高齢者	123	2,207
一般消費者	15	408
障がい者	16	357
地域指導者等	19	650
合計	218	5,915

(2) 福祉との連携による高齢者のための消費者教育出前講座

高齢者の消費者被害未然防止及び被害拡大を防ぐため、福祉と連携し高齢者へ消費者教育を45回実施した。

地域別			
村山	最上	置賜	庄内
11回	11回	10回	13回

(3) 福祉との連携による障がい者のための消費者教育出前講座

障がい者の消費者被害未然防止及び被害拡大を防ぐため、障がい者をサポートする立場の方へ消費者教育を12回実施した。

地域別			
村山	最上	置賜	庄内
5回	2回	2回	3回

2 消費者月間事業

県の4センターにおいて、消費者トラブル、暮らしに身近な金融に関するパネルやパンフレットなどの展示を行った。

3 「消費生活センターニュース」の発行

県の4センターにおいて、それぞれ「消費生活センターニュース」を毎月発行し、悪質商法等の注意喚起、法律相談の開催予定、その他消費生活をめぐるトピックスを情報提供した。

4 展示・情報コーナーの運営

県の4センターにおいて、消費生活や悪質商法、製品事故に関する資料、各種刊行物等を展示し閲覧に供した。また、県民へのDVDの貸出を行った。

5 ホームページによる情報提供

(1) 消費生活センターの紹介等

県ホームページにセンターの業務紹介のほか、悪質商法に関する注意喚起情報など、随時消費生活情報を提供した。

掲載内容：センター利用の案内、消費生活相談情報（相談事例、新聞掲載情報、クーリング・オフの手続き等）、消費者行政情報、注意喚起情報等

(2) エシカル消費の推進

県ホームページに個別ページ「エシカル消費のへや」を設け、エシカル消費に関する取組を行う県内事業者について、新たに12団体の掲載を行った。

6 公式SNSによる情報発信

幅広い世代にタイムリーに消費者被害防止のための注意喚起情報や、消費者教育・啓発に関する情報を発信するため、公式SNS（X、Facebook、Instagram、LINE）による情報発信を162回行った。

7 マスコミによる啓発・情報提供

消費者啓発に効果の大きいテレビ・新聞等の報道機関の協力を得て、悪質商法の対処法等について情報提供を行った。

(1) 定期的な情報提供

読売新聞「消費生活センター情報」 23回（隔週金曜日）

(2) 県政テレビ・ラジオ等による周知

ア 消費者トラブル、消費者月間及び消費生活サポーターの募集及び多重債務者相談強化キャンペーン等について広報

イ 随時の情報提供

山形新聞「くらしの疑問相談亭」 4回

ウ 県公式SNSでの掲載による広報

エ 包括的連携協定に基づく情報提供

(3) 報道機関からの取材等に対する情報提供

随時対応

8 山形県消費生活サポーター制度の推進

消費生活センターと地域を結ぶパイプ役として、消費生活センターが発信する情報を身近な人や地域・団体に伝えたり、地域の情報やニーズを消費生活センターに情報提供したりする消費生活に関するボランティアとして、平成21年度から設置している。令和4年度から個人サポーターに加え、団体サポーターの募集を開始した。

令和5年度は、新たに18名、5団体の新規サポーターを委嘱し、個人サポーター116名、団体サポーター6団体となった。

(1) 消費生活サポーター委嘱状況

ア 個人サポーター116名（令和6年3月31日現在）

<内訳>

地域別			
村山	最上	置賜	庄内
77名	9名	11名	19名

イ 団体サポーター6団体

(2) 消費生活サポーター研修会等の開催

ア 消費生活サポーター委嘱状交付式及び研修会

新規サポーター及び継続サポーターへの委嘱状の交付を行い、あわせて知識向上を図るための研修会を開催した。

期日：令和5年6月6日（火）

場所：県庁講堂

内容：山形県における消費者行政の現状と取組み、最近の消費生活相談事例とその対応、サポーター活動にあたっての留意点、消費生活サポーターとしての活動発表

イ 消費生活サポーター等研修会の開催

地域における消費者啓発の推進や消費者被害防止のための見守り活動を行っている消費生活サポーターなどを対象に、資質向上とネットワーク強化のため、県の4センターにおいて研修会を開催した。

センター	期日	内容
県	令和5年9月22日	講演：食品ロスから考えるエシカル消費 講師：公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 大西 二郎 氏、松木 美保 氏
最上	令和5年10月25日	講演：成年後見人制度と相続の基本 講師：新庄ひまわり基金法律事務所 弁護士 浅沼 敬 氏
置賜	令和5年10月27日	講演：キャッシュレス決済とクレジットカード ～クレジットカード業界の現状・消費者相談事例～ 講師：一般社団法人日本クレジット協会消費者相談室 松村 秀明 氏
庄内	令和5年11月28日	講演：私たちの暮らしと独占禁止法・景品表示法 ～消費者の目が、より良い商品・サービスを安心して選べる社会を作る～ 講師：公正取引委員会事務総局東北事務所取引課 菅原 綾 氏 佐久間 一乃 氏

9 消費者力アップ事業の実施

(1) 市町村共催による講座の開設

消費生活出前講座を実施していない町村と共催し、共催町村住民を対象とする講座を実施し、講座開設の支援を行った。

共催町村	開催日	テーマ
山辺町	令和5年8月25日	高齢者の消費者トラブルについて

共催町村	開催日	テーマ
大江町	令和5年9月4日	小学5年生向け「消費」に関する講座
小国町	令和5年9月28日	消費者トラブルにご用心～自分の財産を守ろう～
高島町	令和5年10月26日	落語で学ぶ悪質商法撃退法

(2) 啓発動画の作成

県消費生活センターキャラクター「ケロちゃん」を活用したYouTube動画4本を作成し、県ホームページ掲載するとともに山形県公式YouTube「やまがたChannel」で配信した。

(3) イベント出展による消費者教育の実施

県内のイベントにブースを出展し、来場者にエシカル消費の啓発や消費者ホットラインの周知を行った。

出展日	イベント名
令和5年6月10日、11日	YAMAGATA にこここマルシェ
令和5年6月16日、17日	「やまがた紅王」デビューイベント
令和5年9月3日	日本遺産 北前船の寄港地酒田 2023 みなとオアシスマつり×海のマルシェ がぶり！まるごと酒田港
令和5年10月1日	モンテディオ山形ホームゲーム
令和5年10月14日、15日	令和5年やまがた環境展
令和5年10月22日	秋の食彩まつり
令和6年1月13日	スポGsサイエンス

(4) 若年者のための消費者被害防止啓発イベント

若年者への消費者教育事業として、大学生自らが若年者のために企画運営するイベント「STOP！消費者被害啓発トークイベント」を開催した。

期日：令和5年9月30日（土）

場所：霞城セントラル1階アトリウム

内容：「クレカのトラブルって何！？」「キャッシュレス決済を考える」

10 県立図書館との連携による消費者教育・啓発事業の実施

(1) 企画展示

開催期間	テーマ
令和5年4月13日～6月1日	消費者月間にあわせた展示

(2) 通年の情報提供

・消費生活センターニュース等の消費者教育・啓発に係る情報を提供。

11 山形県金融広報委員会との連携

山形県金融広報委員会と連携して、消費者月間における展示、消費者力アップ事業などを行った。

資料編

商品・役務別相談受付状況	18
市町村別消費生活相談受付件数	19
消費生活出前講座の実施状況	20
消費生活出前講座参加者内訳	27

商品・役務別 相談受付状況

(山形県消費生活センター、最上・置賜・庄内消費生活センター受付分)

1 月別相談件数

(単位:件、%)

年度	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
平成27年度		272	253	304	311	253	276	302	274	278	222	227	306	3,278
平成28年度		265	273	268	227	214	257	281	260	238	255	278	299	3,115
平成29年度		265	291	294	272	255	263	316	272	292	277	244	254	3,295
平成30年度		244	250	250	277	254	255	253	323	244	220	269	248	3,087
令和元年度		239	213	265	274	222	262	228	227	264	282	245	294	3,015
令和2年度		278	286	291	244	223	242	242	209	224	211	217	259	2,926
令和3年度		229	219	264	225	190	227	213	241	234	225	196	267	2,730
令和4年度		216	228	239	215	288	265	269	259	219	239	255	277	2,969
令和5年度		247	241	255	235	254	242	243	248	263	213	241	252	2,934
	県センター	143	152	162	149	170	150	149	156	179	144	146	144	1,844
	最上センター	32	30	25	26	25	22	23	27	31	20	37	35	333
	置賜センター	48	34	43	41	33	50	35	43	30	37	32	43	469
	庄内センター	24	25	25	19	26	20	36	22	23	12	26	30	288
対前年度同期増減数		31	13	16	20	△34	△23	△26	△11	44	△26	△14	△25	△35
対前年度同期増減率		14.4	5.7	6.7	9.3	△11.8	△8.7	△9.7	△4.2	20.1	△10.9	△5.5	△9.0	△1.2

2 商品・役務別相談内訳

(単位:件)

商品・役務名 (第一商品キーワード中分類)	R5	備 考
1 商品一般@	323	不審な電話・メール、身に覚えのない請求など
2 相談その他@	107	消費生活相談以外の相談
3 役務その他サービス	91	申請サポートや求人募集の掲載などに関するトラブル
4 他の健康食品	84	定期購入トラブルに関する相談
5 フリーローン・サラ金	82	借金、多重債務に関するトラブル
6 基礎化粧品	80	定期購入トラブルに関する相談
7 不動産賃借	78	アパートや貸家などの賃貸に関する相談
8 固定電話サービス	77	光通信サービスやプロバイダ契約など
9 電気	68	電力の小売りに関する電話勧誘・契約のトラブルなど
10 インターネット接続回線	64	インターネット回線の料金やサービスの内容に関する相談
そ の 他	1,880	
計	2,934	

令和5年度市町村別消費生活相談受付件数

(単位:件)

	県				小計	市町村	合計
	当センター	最上センター	置賜センター	庄内センター			
山形市	603	3	3	1	610	1,777	2,387
上山市	70	0	0	1	71	96	167
天童市	147	0	0	0	147	223	370
山辺町	49	0	0	0	49	5	54
中山町	33	1	0	0	34	13	47
寒河江市	118	0	0	1	119	178	297
河北町	51	0	0	0	51	4	55
西川町	20	0	0	0	20	4	24
朝日町	21	0	0	0	21	3	24
大江町	24	0	0	0	24	3	27
村山市	40	1	0	0	41	70	111
東根市	103	0	1	0	104	158	262
尾花沢市	28	5	0	0	33	27	60
大石田町	19	1	0	0	20	2	22
村山地区	1,326	11	4	3	1,344	2,563	3,907
新庄市	40	149	0	3	192	91	283
金山町	4	25	0	0	29	0	29
最上町	9	47	0	0	56	2	58
舟形町	6	23	0	0	29	0	29
真室川町	5	24	0	0	29	0	29
大蔵村	3	9	0	0	12	0	12
鮭川村	6	15	0	0	21	1	22
戸沢村	4	16	0	0	20	1	21
最上地区	77	308	0	3	388	95	483
米沢市	61	0	79	1	141	484	625
南陽市	61	0	111	0	172	7	179
高島町	19	0	86	0	105	20	125
川西町	21	0	73	0	94	11	105
長井市	17	0	31	0	48	62	110
小国町	6	0	14	0	20	0	20
白鷹町	13	0	39	0	52	106	158
飯豊町	8	0	15	0	23	2	25
置賜地区	206	0	448	1	655	692	1,347
鶴岡市	56	2	0	104	162	551	713
酒田市	49	1	2	61	113	720	833
三川町	4	0	0	25	29	1	30
庄内町	8	0	0	47	55	10	65
遊佐町	5	0	0	34	39	5	44
庄内地区	122	3	2	271	398	1,287	1,685
県内(市町村不明)	73	7	6	7	93		93
小計	1,804	329	460	285	2,878	4,637	7,515
県外	39	4	9	3	55		55
地域不明	1				1		1
合計	1,844	333	469	288	2,934	4,637	7,571

注1 「市町村」欄は、山形県消費生活センター調査の市町村受付分

注2 県センターの市町村区分は、相談者の居住地により区分

令和5年度 消費生活出前講座の実施状況
(県センター、最上センター、置賜センター、庄内センター実施分)

①幼児・小学生

(人)

No.	センター	月日	主催団体	対象者	参加者数	講座内容
1	県	8月3日	山形大学附属小学校学童保育みのりクラブ	小学生	40	お金の使い方・身の回りの物を大切にしよう
2	県	8月3日	山形大学附属小学校学童保育みのりクラブ	小学生	52	お金の使い方・身の回りの物を大切にしよう
3	県	8月4日	山形大学附属小学校学童保育みのりクラブ	小学生	40	お金の使い方・身の回りの物を大切にしよう
4	県	8月8日	(社) あゆみ会学童O-KIDSクラブ	小学生	42	なつやすみのおやくそく
5	県	12月27日	上山市中川蔵王っ子児童クラブ協会	小学生	24	お金の使い方について
					198	
1	最上	7月27日	新庄市明倫放課後児童クラブ	小学生	50	ネットトラブルとお金について
					50	
1	置賜	2月29日	米沢市立広幡小学校	小学生	12	契約の基礎知識・お金について・エシカル
					12	
1	庄内	7月31日	鶴岡市朝日学童保育所	小学生	36	身のまわりの物やお金を大切にしよう!!
2	庄内	8月30日	鶴岡市おおやま放課後子ども教室	小学生	31	お金や物の大切さを知ろう!!
					67	
計					327	

②中・高・大学生

(人)

No.	センター	月日	主催団体	対象者	参加者数	講座内容
1	県	4月7日	山形県立産業技術短期大学校	大学生	210	若者の消費者トラブル
2	県	9月8日	山形学院高等学校1年生	高校生	15	消費者トラブルに巻き込まれないために
3	県	11月13日	山形明正高等学校3年生	高校生	114	若者の消費者トラブル
4	県	12月20日	山形調理師専門学校	大学生	36	若者の消費者トラブル
5	県	2月1日	山形県立南陽高等学校3年生	高校生	115	若者に多い消費者トラブル
6	県	2月5日	山形県立村山産業高等学校3年生	高校生	112	若者のインターネットトラブル
7	県	2月6日	山形市立金井中学校	中学生	33	若者に多い消費者トラブル
8	県	2月7日	山形県立左沢高等学校3年生	高校生	56	若者に多い消費者トラブル
9	県	2月8日	山形市立金井中学校	中学生	32	若者に多い消費者トラブル
10	県	2月13日	山形市立金井中学校	中学生	34	若者に多い消費者トラブル
11	県	2月15日	山形病院附属看護学校	大学生	38	消費者トラブルにあわないために
12	県	2月16日	山形県立山辺高等学校3年生	高校生	91	新成人に多い消費者トラブル
13	県	2月21日	山形県立寒河江工業高等学校3年生	高校生	82	若者に多い消費者トラブル
14	県	2月28日	山形県立左沢高等学校2年生	高校生	33	若者に多い消費者トラブル
					1,001	
1	最上	4月19日	山形県立農林大学校	大学生	63	成年年齢引下げと若者に多い消費者トラブル
2	最上	7月12日	新庄東高等学校3年生	高校生	20	成年年齢引下げと若者に多い消費者トラブル
3	最上	7月24日	山形県立新庄神室産業高等学校1年生	高校生	89	成年年齢引下げと若者に多い消費者トラブル
4	最上	9月5日	新庄東高等学校2年生	高校生	23	成年年齢引下げと若者に多い消費者トラブル

5	最上	12月19日	山形県立新庄北高等学校定時制 1～4年生	高校生	29	成年年齢引下げと若者に多い消費者ト ラブル
6	最上	1月23日	山形県立新庄南高等学校3年生	高校生	79	成年年齢引下げと若者に多い消費者ト ラブル
7	最上	1月25日	山形県立新庄神室産業高等学校真室川 校3年生	高校生	8	成年年齢引下げと若者に多い消費者ト ラブル
8	最上	2月5日	山形県立新庄南高等学校金山校2年生	高校生	10	成年年齢引下げと若者に多い消費者ト ラブル
9	最上	2月16日	山形県立新庄南高等学校金山校3年生	高校生	7	成年年齢引下げと若者に多い消費者ト ラブル
10	最上	2月19日	山形県立新庄北高等学校最上校 1、2年生	高校生	22	成年年齢引下げと若者に多い消費者ト ラブル
11	最上	2月22日	山形県立新庄北高等学校最上校3年生	高校生	10	成年年齢引下げと若者に多い消費者ト ラブル
					360	
1	置賜	2月22日	山形県立長井工業高等学校3年生	高校生	66	若者の消費者トラブル
					66	
1	庄内	7月4日	山形県立庄内総合高等学校3年生	高校生	8	トラブルに巻き込まれない消費者力を 身に付けよう！
2	庄内	9月6日	山形県立庄内農業高等学校2年生	高校生	21	若者の消費者トラブル
3	庄内	9月6日	山形県立庄内農業高等学校2年生	高校生	20	若者の消費者トラブル
4	庄内	11月13日	山形県立酒田東高等学校1年生	高校生	39	訪問購入のトラブル事例から契約を学 ぶ
5	庄内	11月16日	山形県立酒田東高等学校1年生	高校生	39	訪問購入のトラブル事例から契約を学 ぶ
6	庄内	2月5日	山形県立庄内農業高等学校3年生	高校生	51	若者の消費者トラブル
7	庄内	2月15日	山形県立加茂水産高等学校3年生	高校生	27	若者の消費者トラブル
8	庄内	2月28日	山形県立鶴岡南高等学校1年生	高校生	192	若者の消費者トラブル
					397	
計					1,824	

③勤労者

(人)

No.	センター	月日	主催団体	対象者	参加者数	講座内容
	県	7月8日	オビサン(株)社員会研修会	勤労者	60	最近の消費生活相談事例と対処
	庄内	4月14日	酒田市酒井鈴木工業(株)	勤労者	82	消費者トラブルについて
計					142	

④高齢者

(人)

No.	センター	月日	主催団体	対象者	参加者数	講座内容
1	県	4月20日	村山市東笛田サロン	高齢者	20	高齢者の消費者トラブル
2	県	5月9日	山形市北部生活学校	高齢者	10	高齢者の消費者トラブル
3	県	6月13日	山形市いきいきサロンむつみ	高齢者	20	高齢者に多い消費者トラブル
4	県	6月29日	村山市在宅介護を支える家族の会	高齢者	15	「自分は大丈夫」は通用しない
5	県	6月30日	朝日町寿大学運営委員会	高齢者	17	未然に防ごう！消費者トラブル
6	県	7月7日	朝日町大谷第五区自治会	高齢者	20	高齢者の消費者トラブル
7	県	7月13日	朝日町睦大学	高齢者	60	消費者トラブルにご用心
8	県	7月19日	大石田町虹カフェ	高齢者	20	高齢者に多い消費者トラブル
9	県	8月27日	村山市大槇ふれあいサロン	高齢者	40	高齢者の消費者トラブル
10	県	9月10日	村山市稲健サロン	高齢者	30	消費者トラブルにご用心
11	県	10月11日	山形市第四地区社会福祉協議会いきい きサロン	高齢者	36	高齢者の消費者トラブルを防ごう

12	県	10月12日	山形市浄現寺同朋の会	高齢者	15	消費者トラブルにご用心
13	県	10月22日	山形県母子寡婦福祉連合会	高齢者	50	高齢者の消費者トラブルを防ごう
14	県	11月8日	村山市北楯いきいきサロン	高齢者	15	高齢者の消費者トラブル
15	県	11月16日	大江町地域包括支援センター	高齢者	22	高齢者の消費者トラブル
16	県	11月20日	西川町本道寺老人クラブ福寿会	高齢者	14	高齢者の消費者トラブル
17	県	11月21日	朝日町健康福祉課ぽかぽかサロン	高齢者	25	高齢者の消費者トラブル
18	県	12月2日	山形市江南公民館「江南寿大学」	高齢者	10	高齢者の消費者トラブル
19	県	12月7日	西川町下堀町内会	高齢者	20	高齢者の消費者トラブル
20	県	12月23日	西川町吉川第1町内ミニディサービス	高齢者	20	高齢者の消費者トラブル
21	県	1月19日	山形市さそってサロン	高齢者	13	高齢者の消費者トラブル
22	県	2月14日	山形市東原一区町内会いきいきサロン	高齢者	18	高齢者の消費者トラブル
23	県	2月16日	中山町中央公民館事業女性学級	高齢者	25	高齢者の消費者トラブル
24	県	2月20日	村山市宝田ことぶき会	高齢者	22	高齢者の消費者トラブル
25	県	3月20日	山形市西いきいきサロン	高齢者	23	高齢者の消費者トラブル
					580	
1	最上	4月19日	舟形町こぶし会	高齢者	25	高齢者の消費者トラブル
2	最上	5月19日	舟形町沖の原健康クラブ	高齢者	18	高齢者の消費者トラブル
3	最上	5月26日	舟形町西堀老人クラブ	高齢者	13	高齢者の消費者トラブル
4	最上	5月31日	舟形町内山老人クラブ	高齢者	20	高齢者の消費者トラブル
5	最上	6月18日	真室川町巣子地区いきいきクラブ	高齢者	9	高齢者の消費者トラブル
6	最上	6月21日	舟形町幅老人クラブ	高齢者	19	高齢者の消費者トラブル
7	最上	6月27日	舟形町紫山老人クラブ	高齢者	12	高齢者の消費者トラブル
8	最上	7月3日	舟形町野老人クラブ	高齢者	10	高齢者の消費者トラブル
9	最上	7月4日	舟形町食生活改善推進協議会	高齢者	23	高齢者の消費者トラブル
10	最上	7月10日	舟形町長沢老人クラブ	高齢者	24	高齢者の消費者トラブル
11	最上	7月19日	真室川町宮町健友会・宮町一町内会	高齢者	25	高齢者の消費者トラブル
12	最上	8月18日	戸沢村本郷はつらつクラブ	高齢者	16	高齢者の消費者トラブル
13	最上	8月28日	真室川町塩根川いきいきサロン	高齢者	15	高齢者の消費者トラブル
14	最上	9月1日	新庄市泉田ふれあいサロン	高齢者	15	高齢者の消費者トラブル
15	最上	9月8日	真室川町安久土昭和の会	高齢者	14	高齢者の消費者トラブル
16	最上	10月10日	鮭川村府の宮サロン	高齢者	9	高齢者の消費者トラブル
17	最上	10月19日	鮭川村湯らっくす事業	高齢者	15	高齢者の消費者トラブル
18	最上	10月30日	最上町向町八区ふれあいサロン	高齢者	14	高齢者の消費者トラブル
19	最上	10月31日	最上町笹森サロン会	高齢者	9	高齢者の消費者トラブル
20	最上	11月8日	大蔵村やまどりの会	高齢者	41	高齢者の消費者トラブル
21	最上	11月9日	最上町堺田サロン会	高齢者	11	高齢者の消費者トラブル
22	最上	11月15日	最上町若宮サロン会	高齢者	12	高齢者の消費者トラブル
23	最上	11月30日	鮭川村湯らっくす事業	高齢者	18	高齢者の消費者トラブル
24	最上	12月7日	鮭川村湯らっくす事業	高齢者	15	高齢者の消費者トラブル
25	最上	12月11日	最上町向町6区会ほっとサロン	高齢者	12	高齢者の消費者トラブル
26	最上	1月22日	真室川町川ノ内いきいきサロン	高齢者	17	高齢者の消費者トラブル
27	最上	1月30日	最上町本城サロン	高齢者	19	高齢者の消費者トラブル

28	最上	2月20日	舟形町内独居高齢者	高齢者	15	高齢者の消費者トラブル
29	最上	2月28日	大蔵村婦人会	高齢者	33	高齢者の消費者トラブル
					498	
1	置賜	7月4日	飯豊町ほのぼのサロン（旭地区）	高齢者	6	高齢者に多い消費者トラブル
2	置賜	7月5日	飯豊町ほのぼのサロン（新田地区）	高齢者	6	高齢者に多い消費者トラブル
3	置賜	7月7日	飯豊町ほのぼのサロン（西向地区）	高齢者	13	高齢者に多い消費者トラブル
4	置賜	7月10日	飯豊町ほのぼのサロン（小白川地区）	高齢者	6	高齢者に多い消費者トラブル
5	置賜	7月13日	飯豊町ほのぼのサロン（下町地区）	高齢者	7	高齢者に多い消費者トラブル
6	置賜	7月14日	飯豊町ほのぼのサロン（萩生町上地区）	高齢者	8	高齢者に多い消費者トラブル
7	置賜	7月18日	飯豊町ほのぼのサロン（松原地区）	高齢者	9	高齢者に多い消費者トラブル
8	置賜	7月20日	飯豊町温泉サロン（木曜日）	高齢者	4	高齢者に多い消費者トラブル
9	置賜	7月21日	飯豊町ほのぼのサロン（財津堂地区）	高齢者	8	高齢者に多い消費者トラブル
10	置賜	7月25日	飯豊町ほのぼのサロン（東向地区）	高齢者	8	高齢者に多い消費者トラブル
11	置賜	7月27日	飯豊町ほのぼのサロン（石原地区）	高齢者	5	高齢者に多い消費者トラブル
12	置賜	7月28日	飯豊町ほのぼのサロン（手ノ子地区）	高齢者	7	高齢者に多い消費者トラブル
13	置賜	8月2日	飯豊町ほのぼのサロン（酒町地区）	高齢者	8	高齢者に多い消費者トラブル
14	置賜	8月3日	飯豊町ほのぼのサロン（昭和地区）	高齢者	11	高齢者に多い消費者トラブル
15	置賜	8月4日	飯豊町温泉サロン（金曜日）	高齢者	4	高齢者に多い消費者トラブル
16	置賜	8月7日	飯豊町ほのぼのサロン（上代地区）	高齢者	11	高齢者に多い消費者トラブル
17	置賜	8月8日	飯豊町ほのぼのサロン（萩生中部地区）	高齢者	9	高齢者に多い消費者トラブル
18	置賜	8月29日	南陽市TT労組退職者の会南陽地区協議会	高齢者	8	高齢者に多い消費者トラブル
19	置賜	9月4日	飯豊町川内戸ゆうゆうクラブ	高齢者	5	高齢者に多い消費者トラブル
20	置賜	9月7日	飯豊町白川ゆうゆうクラブ	高齢者	12	高齢者に多い消費者トラブル
21	置賜	9月11日	飯豊町岩倉ゆうゆうクラブ	高齢者	10	高齢者に多い消費者トラブル
22	置賜	9月14日	飯豊町中部・小屋ゆうゆうクラブ	高齢者	11	高齢者に多い消費者トラブル
23	置賜	10月18日	白鷹町生き生き百歳体操山狭紅の里	高齢者	18	高齢者に多い消費者トラブル
24	置賜	10月20日	南陽市桜田いきいきサロン	高齢者	21	高齢者に多い消費者トラブル
25	置賜	10月23日	川西町きっさこ高齢者サロン	高齢者	15	高齢者に多い消費者トラブル
26	置賜	10月31日	長井市今泉八ヶ森ほほえみの会	高齢者	17	高齢者に多い消費者トラブル
27	置賜	11月22日	白鷹町生き生き百歳体操山狭紅の里	高齢者	16	高齢者に多い消費者トラブル
28	置賜	2月1日	南陽市介護予防事業 ゆったりクラブ	高齢者	15	高齢者に起こりやすい消費者トラブル
29	置賜	2月15日	南陽市介護予防事業 ゆったりクラブ	高齢者	16	高齢者に起こりやすい消費者トラブル
30	置賜	2月21日	白鷹町通所サービスA げんき塾	高齢者	6	高齢者に起こりやすい消費者トラブル
31	置賜	2月22日	白鷹町通所サービスA げんき塾	高齢者	13	高齢者に起こりやすい消費者トラブル
32	置賜	2月24日	南陽市オレンジカフェ「カフェ・ロバ耳」	高齢者	24	高齢者に起こりやすい消費者トラブル
33	置賜	2月26日	白鷹町通所サービスA げんき塾	高齢者	9	高齢者に起こりやすい消費者トラブル
34	置賜	2月27日	白鷹町通所サービスA げんき塾	高齢者	12	高齢者に起こりやすい消費者トラブル
35	置賜	2月28日	白鷹町通所サービスA げんき塾	高齢者	9	高齢者に起こりやすい消費者トラブル
					367	
1	庄内	4月5日	三川町社会福祉協議会	高齢者	27	最近の消費者トラブルと対策
2	庄内	4月11日	鶴岡市中町老人クラブ	高齢者	13	最近の消費者トラブルと対策

3	庄内	5月1日	庄内町地域包括支援センター（ほっとひと息カフェ）	高齢者	18	最近の消費者トラブルと対策
4	庄内	5月11日	鶴岡市美原町福祉部	高齢者	20	最近の消費者トラブルと対策
5	庄内	5月24日	鶴岡市大泉地区自治振興会	高齢者	50	最近の消費者トラブルと対策
6	庄内	7月14日	庄内町緑町ひまわりクラブ	高齢者	18	高齢者の消費者被害と見守りについて
7	庄内	8月5日	三川町横山上いきいき百歳体操	高齢者	7	最近の消費者トラブルと対策
8	庄内	8月7日	三川町成田新田百歳体操	高齢者	20	最近の消費者トラブルと対策
9	庄内	8月7日	三川町天神堂お楽しみサロン	高齢者	13	最近の消費者トラブルと対策
10	庄内	8月27日	三川町土橋町内会100歳体操グループ	高齢者	9	最近の消費者トラブルと対策
11	庄内	8月29日	鶴岡市通所型サービスB猫の手	高齢者	16	最近の消費者トラブルと対策
12	庄内	8月30日	三川町押切下町いきいき100歳体操グループ	高齢者	14	事例から対処法を学ぶ
13	庄内	9月1日	三川町押切中町いきいき100歳体操グループ	高齢者	15	最近の消費者トラブルと対策
14	庄内	9月5日	三川町東沼百歳体操	高齢者	13	最近の消費者トラブルと対策
15	庄内	9月8日	酒田市教育委員会社会教育課	高齢者	28	悪質商法からおかねを守る
16	庄内	9月9日	三川町猪子いきいき100歳体操グループ	高齢者	17	最近の消費者トラブルと対策
17	庄内	9月16日	三川町押切寿会	高齢者	17	事例から対処法を学ぶ
18	庄内	9月20日	庄内町廿六木自治会	高齢者	30	最近の消費者トラブルと対策
19	庄内	9月25日	三川町あおやまいきいき体操	高齢者	12	最近の消費者トラブルと対策
20	庄内	9月28日	三川町横川おもしろの～サロン	高齢者	10	事例から対処法を学ぶ
21	庄内	10月11日	三川町医療生協やまがた三川支部	高齢者	15	最近の消費者トラブルと対策
22	庄内	10月13日	鶴岡市羽黒第四地区自治振興会	高齢者	14	最近の消費者トラブルと対策
23	庄内	10月15日	三川町竹原田町内会百歳体操のつどい	高齢者	5	最近の消費者トラブルと対策
24	庄内	11月2日	三川町いきいき100歳体操グループすみよし町内会	高齢者	11	最近の消費者トラブルと対策
25	庄内	11月16日	庄内町余目第四まちづくりセンター和合の里を創る会 和合大学院「悠遊塾」	高齢者	20	インターネットによる消費者トラブルについて
26	庄内	11月22日	鶴岡市大部町ゆっくりクラブ	高齢者	16	最近の消費者トラブルと対策
27	庄内	12月11日	鶴岡市加茂寿会	高齢者	26	最近の消費者トラブルと対策
28	庄内	12月12日	鶴岡市百歳体操 in 青柳	高齢者	14	最近の消費者トラブルと対策
29	庄内	1月10日	鶴岡市黒川上区公民館（老人クラブ）	高齢者	19	最近の消費者トラブルと対策
30	庄内	1月27日	三川町堤野老人クラブ	高齢者	10	事例から対処法を学ぶ
31	庄内	3月1日	鶴岡市農業協同組合金融部信用課（JA鶴岡年金友の会ワナゲ交流会）	高齢者	158	最近の消費者トラブルと対策
32	庄内	3月4日	庄内町地域包括支援センター（ほっとひと息カフェ）	高齢者	17	最近の消費者トラブルと対策
33	庄内	3月14日	鶴岡市淀川町恭寿会	高齢者	17	最近の消費者トラブルと対策
34	庄内	3月21日	鶴岡市第一学区コミュニティ振興会（第一学区会食交流会）	高齢者	53	最近の消費者トラブルと対策
					762	
計					2,207	

⑤一般消費者

(人)

No.	センター	月日	主催団体	対象者	参加者数	講座内容
1	県	5月26日	山形刑務所	一般	2	社会生活への適応
2	県	7月18日	山形刑務所	一般	6	社会生活への適応

3	県	9月14日	山形刑務所	一般	8	社会生活への適応
4	県	11月21日	山形刑務所	一般	9	社会生活への適応
5	県	1月16日	山形刑務所	一般	4	社会生活への適応
6	県	3月19日	山形刑務所	一般	6	社会生活への適応
					35	
1	置賜	3月10日	高島町和田地区夫人連絡協議会	一般	24	高齢者とそのまわりの方に気を付けてほしいトラブル
2	置賜	3月15日	南陽市生活協同組合共立社南陽生協	一般	11	高齢者の消費者トラブル
					35	
1	庄内	6月18日	鶴岡市松並町町内会	一般	16	最近の消費者トラブルと対策
2	庄内	6月25日	鶴岡市交通安全推進協議会藤島支部・鶴岡市防犯協会藤島支部	一般	100	最近の消費者トラブルと対策
3	庄内	7月12日	遊佐地区区長会	一般	40	最近の消費者トラブルと対策
4	庄内	7月27日	「安全と安心のまち酒田」市民大会実行委員会	一般	120	最近の消費者トラブルと対策
5	庄内	9月13日	鶴岡市藤島地域婦人会	一般	24	最近の消費者トラブルと対策
6	庄内	10月28日	酒田市教育委員会社会教育課	一般	18	消費者をねらう問題商法 予備知識はあなたを守る
7	庄内	3月7日	鶴岡市羽黒町婦人会	一般	20	最近の消費者トラブルと対策
					338	
計					408	

⑥障がい者

(人)

No.	センター	月日	主催団体	対象者	参加者数	講座内容
1	県	6月27日	山形市自立訓練むすび深町	障がい者	10	SNSによる消費者トラブル
2	県	7月22日	山形コロニー就労サポートセンター	障がい者	22	障がい者のための消費生活講座
3	県	10月26日	山形市自立訓練むすび深町	障がい者	9	お金のやりくりを考えよう
4	県	12月21日	山形県立上山高等養護学校2年生	障がい者	31	若者の消費者トラブル
5	県	1月25日	山形県立山形盲学校中等部	障がい者	3	中学生も消費者です
6	県	2月26日	山形県立楯岡特別支援学校高等部3年生	障がい者	10	消費者トラブルに気をつけよう
7	県	2月29日	ワークショップ明星園	障がい者	40	スマホ・インターネットリテラシー
8	県	3月2日	村山障がい者就業・生活支援センター ワークライフサポートふうれ	障がい者	24	消費者トラブルを防ごう
					149	
1	最上	7月8日	社会福祉法人 友愛の里	障がい者	18	成年年齢引き下げと若者に多い消費者トラブル
2	最上	11月13日	山形県立新庄養護学校高等部 2、3年生	障がい者	14	成年年齢引き下げと若者に多い消費者トラブル
3	最上	3月8日	山形県立新庄養護学校高等部2年生	障がい者	26	成年年齢引下げと若者に多い消費者トラブル
					58	
1	置賜	12月15日	山形県立米沢養護学校高等部3年生	障がい者	15	成年年齢引き下げと契約の基礎知識
					15	
1	庄内	6月26日	一般社団法人Pasio リカバリーカレッジ アスピア	障がい者	12	消費生活について
2	庄内	12月19日	山形県立鶴岡高等養護学校 1～3年生	障がい者	45	若者の消費者トラブル
3	庄内	1月12日	山形県立鶴岡養護学校高等部 1～3年生	障がい者	58	スマートフォン・パソコンでトラブルにあわないために
4	庄内	1月16日	鶴岡市多機能型事業所いちほ	障がい者	20	消費者トラブルについて
					135	
計					357	

⑦地域指導者

(人)

No.	センター	月日	主催団体	対象者	参加者数	講座内容
1	県	5月10日	山形県警察本部	地域指導者	10	消費生活センターについて
2	県	7月5日	やまがた被害者支援センター	地域指導者	8	最近の消費生活相談について
3	県	9月13日	尾花沢市社会福祉協議会	地域指導者	95	消費者被害を防ぐ見守り力
4	県	10月16日	朝日町地域包括支援センター	地域指導者	23	高齢者の消費者トラブルを防ごう
5	県	10月26日	山辺町地域包括支援センター	地域指導者	30	高齢者の消費者トラブルを防ごう
6	県	11月28日	山形県青少年育成県民会議	地域指導者	50	若者のインターネットトラブルの現状と対策
7	県	1月18日	山辺町役場政策推進課	地域指導者	40	最近の相談事例と見守り
8	県	1月22日	山形市南館ふれあい協議会	地域指導者	15	SNSをきっかけにした消費者トラブル
9	県	1月29日	大江町民生児童委員協議会	地域指導者	40	SNSをきっかけにした消費者トラブル
10	県	2月3日	山形市青少年育成推進員連絡協議会	地域指導者	43	若者のインターネットトラブル
11	県	2月13日	山形県私立短期大学協会	地域指導者	50	若者が狙われる悪質商法
12	県	2月18日	村山市西郷地域元気な街づくり協議会 交通防犯	地域指導者	30	高齢者の消費者トラブル
13	県	3月27日	山形市青少年指導センター指導委員連絡会	地域指導者	27	若者に多い消費者トラブル
					461	
1	最上	6月2日	真室川町民生委員児童委員	地域指導者	45	高齢者を狙う悪質商法 地域で見守り、被害を防ごう
2	最上	6月7日	最上地区民生児童委員	地域指導者	55	高齢者を狙う悪質商法 地域で見守り、被害を防ごう
3	最上	11月29日	最上地区防火クラブ員研修会	地域指導者	13	暮らしに潜む危険を知ろう
4	最上	12月1日	新庄市交通安全母の会	地域指導者	40	身近な危険から身を守る
5	最上	1月17日	新庄市小中生徒指導担当教員	地域指導者	16	若者に多い消費者トラブル
					169	
1	置賜	1月11日	高畠町民生委員児童委員協議会糠野目支部	地域指導者	20	高齢者とそのまわりの方に気をつけてほしいトラブル
					20	
計					650	

5,915

消費生活出前講座参加者内訳

(件、人)

	合 計		幼児・小学生		中・高・大学生		勤労者		高齢者		一般消費者		地域指導者等		障がい者	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
県センター	72	2,484	5	198	14	1,001	1	60	25	580	6	35	13	461	8	149
最上センター	49	1,135	1	50	11	360	0	0	29	498	0	0	5	169	3	58
置賜センター	41	515	1	12	1	66	0	0	35	367	2	35	1	20	1	15
庄内センター	56	1,781	2	67	8	397	1	82	34	762	7	338	0	0	4	135
合計	218	5,915	9	327	34	1,824	2	142	123	2,207	15	408	19	650	16	357
消費生活サポーターによる講座(再掲)	4	96	0	0	0	0	0	0	3	66	0	0	1	30	0	0

山形県消費生活センター

◆所在地

〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号（県庁2階）

TEL：023-624-0999（相談専用）

FAX：023-625-8186

◆消費生活相談受付時間

月～金曜日 午前9：00～午後5：00

（休日：土・日曜日、祝祭日、年末年始）

令和6年11月